

本日の例会（第2263回）

平成28年10月4日(火)

予 定 行 事



☆ロータリー財団への寄附に対する表彰（2016年度上期）

- | | | |
|-----------------------|----------|-------|
| ・ マルチ・ポール・ハリス・フェロー（6） | 隅防 嘉之 会員 | MPFピン |
| ・ マルチ・ポール・ハリス・フェロー（5） | 近藤 治郎 会員 | MPFピン |
| ・ マルチ・ポール・ハリス・フェロー（4） | 勝亦 良彰 会員 | MPFピン |
| ・ ポール・ハリス・フェロー | 弓田 浩司 会員 | 認証状 |
| ・ ポール・ハリス・フェロー | 浦野 修明 会員 | 認証状 |

☆米山記念奨学会への寄附に対する表彰（2016年度上期）

- | | | |
|--------------|----------|-----------|
| ・ 第10回 米山功労者 | 西村 暉 会員 | 感謝状とピンバッチ |
| ・ 第10回 米山功労者 | 高林 辰行 会員 | 感謝状とピンバッチ |
| ・ 第9回 米山功労者 | 田中 潤治 会員 | 感謝状 |
| ・ 第5回 米山功労者 | 平林 武昭 会員 | 感謝状 |
| ・ 第4回 米山功労者 | 妙中 茂樹 会員 | 感謝状 |
| ・ 第3回 米山功労者 | 三宅 有 会員 | 感謝状 |
| ・ 第2回 米山功労者 | 小嶋 敦 会員 | 感謝状 |

☆卓 話 テーマ「貰えるものはみんな貰おう！会社が貰える助成金について」

卓話者：菅原 正明 会員

略 歴：入会年月日：平成23年7月5日 生年月日：昭和25年3月8日

職 業：スガハラ社会保険労務士事務所 所長

職 業 分 類：社会保険労務士

ロータリーでの活動歴

2011～'12年度 親睦活動委員 2013年度 会報広報委員長

2014～'15年度 副幹事 2016年度 職業奉仕副委員長

趣 味：ゴルフ、読書

☆クラブ協議会 「ガバナー補佐訪問」 13：40～ 10F 飛鳥の間（各役員及び各委員長）

第2660地区ガバナー補佐 木岡 良介氏

ガバナー補佐エレクト 竹田 秀道氏

ロータリー財団委員会活動計画

委員長 田中 潤治

ロータリー財団はロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成することを使命としています。

より良い地域を作るための活動や国際化社会での活動に資金面で支えているのが、ロータリー財団です。クラブや地区に補助金を提供しているほか、ポリオの撲滅や平和の推進といったグローバルなキャンペーンを展開しています。こうした活動や補助金を生み出しているのが、皆様からのロータリー財団への寄付金です。



(裏面につづく)

次回例会のお知らせ [第2264回・平成28年10月11日(火)]

★皆出席表彰

★お食事はミリオンランチです。

★卓話予定

★例会場 4F 真珠の間

・テーマ：「化学工場に勤務した8年間での出来事」

・卓話者：柴崎 秀樹 会員

前回例会(第2262回・9月27日(火))の報告
 ・来客紹介 3名
 (2660地区内 2名・地区外 0名・ゲスト 1名)
 ・出席報告

| | 8月30日 | 9月6日 | 9月13日 | 9月27日 |
|----------------------|----------------|----------------|-------------|-------------|
| 会員総数 | 47名 | 47名 | 46名 | 46名 |
| 出席免除会員数 | 15名 | 14名 | 14名 | 14名 |
| 欠席会員数 (内、出席免除会員数) | 13名 (6名) | 12名 (6名) | 11名 (6名) | 14名 (4名) |
| 出席率 | 82.93% | 85.36% | 87.50% | 78.57% |
| 修正出席率 (メーキャップ数) | 90.24% (3名) | 95.12% (4名) | — | — |

・ラッキーくじ

賞品名 『商品券』
 賞品提供者 高林 辰行 会員
 当選者 隅防 嘉之 会員
 柴崎 秀樹 会員
 参加者数 12名

・第2660地区青少年奉仕部門チームライラから田中康太郎氏が来られ、当クラブから募金のご支援をいただいたお礼と熊本地震災害復興ボランティアの活動報告をされました。現地では8月12日～15日にかけて熊本東ロータリークラブと協力し、プランターに日日草を植えて仮設住宅の被災者に配って回られたそうです。



チームライラの田中様

| 会員名 | ニコニコ事由 |
|-------|--|
| 妙中 茂樹 | =誕生日 |
| 古市 仁 | =ラッキーカード当選 |
| 〃 | =連続5回。いつまで続くことやら(ラッキーくじ)。 |
| 瀬田川昭俊 | =先日の直前会長・幹事慰労会には、多数の会員の皆様にお集り戴き感謝申し上げます。富島会員、高士会員、お世話になり有難うございました。 |
| 高士 誠司 | =瀬田川直前会長、隅防直前幹事の慰労会、皆様おつかれさまでした。 |
| 富島 俊治 | =先程までクリントンvsトランプのテレビ討論会を見ていました。日本の話題も出ていましたが、トランプが大統領になったら大変そうです。 |
| 高林 辰行 | =SAAに敬意を表して。 |
| 小山 登 | =SAAの皆様、ご苦労様です。 |
| 三宅 有 | =SAAに声をかけられて。 |
| 隅防 嘉之 | =SAAに声をかけられて。 |
| 妙中 茂樹 | =SAAに声をかけられて。 |
| 弓田 浩司 | =SAAに声をかけられて。 |
| 隅防 武司 | =本日早退します。すみません。 |
| 藤井 進次 | =卓話当番 |

・卓話

テーマ「シニア世代の健康維持」
 卓話者：西川 美里 氏
 (藤井 進次 会員 紹介)



西川先生による健康維持法



尾下会員に実践して頂きました!

(表面のつづき)

ロータリー財団委員会の責務は世界各地で補助金を受け、実施されているロータリー財団の活動を会員に紹介し、財団への寄付がいかに関わり活動に生かされているかを理解して頂き、より多くを支援しようとする気持ちを高めて頂くことです。

特に、次年度はロータリー財団100周年の記念すべき年に当たり、RI会長が提唱されている100周年記念奉仕プロジェクトの中で特に重要であるとされているポリオ撲滅に60ドル・そして年次寄付金として160ドル計220ドルを最低限度として会員の皆様全員からのご支援をお願いすることとなりました。この目標を達成出来るようにご協力をお願い致します。

この年次寄付金は3年後に地区財団活動資金として2660地区又は財団のプロジェクトのために活用できます。また地区は地区財団活動資金の半分までを地区の補助金として使用する権利を有し、地元や海外で行う小規模で短期(1年以内に終了)の活動のための補助金となり、地区が用途決定を決め、各クラブが使用する権利を持ちますので大いに知恵を出し合い地区が用途の決定をおろしやすい有効な事業に活用をしたいと思えます。

例えば地区補助金とグローバル補助金を活用して(VTT)職業研修チームを海外に派遣しロータリーの活動の重点分野に関連する研修を受けて頂き帰国後ロータリーのメンバーになって頂く事になれば二重の効果になります。

上記のグローバル補助金は大規模な活動(3万ドル以上に活用する補助金)でロータリーの活動が終了しても、後継者が自力で取り組み成果を持続させ、測定可能な成果をもたらす事業への補助金です。